

トラック輸送情報（平成19年1月分）の修正について

トラック輸送情報（平成19年1月分）の数値を、以下のとおり修正します。

平成19年5月10日修正

1 ページ

1 . 特別積合せ貨物

(1) 本月の概況

誤

調査対象32社の本月の輸送量は、5,236,479 トンで、前月と比べ 総輸送量が約 222 万トン減少したため、前月比 70.2%（季節調整済み 94.2%）となり、前年同月との比較では、約 6 万トン減少したため、前年同月比 98.8%の実績であった。

なお、平均稼働日数は 21.7 日で、前月と比べ 1.9 日の減少、前年同月と同じであった。稼働1日当たりの輸送量は、241,312 トンで、前月と比べ 約 7 万 5 千トン減少したため、前月比 76.3%となり、前年同月との比較では、約 3 千トン減少したため、前年同月比 98.8%の実績であった。

正

調査対象32社の本月の輸送量は、5,321,854 トンで、前月と比べ 総輸送量が約 214 万トン減少したため、前月比 71.3%（季節調整済み 95.7%）となり、前年同月との比較では、約 2 万トン増加したため、前年同月比 100.4%の実績であった。

なお、平均稼働日数は 21.6 日で、前月と比べ 1.8 日の減少、前年同月と比べ、0.1 日の減少であった。稼働1日当たりの輸送量は、246,382 トンで、前月と比べ 約 7 万トン減少したため、前月比 78.0%となり、前年同月との比較では、約 2 千トン増加したため、前年同月比 100.9%の実績であった。

2 ページ

(3) 品目別及び地域別輸送状況（表1参照）

誤

前月と比べると、年末繁忙期が終了したことや正月休みによって稼働日数が減少したこともあり、貨物量が減少した。品目別では、全ての品目で減少回答が多かった。減少要因としては、主に工場・生産地からの貨物減及び季節的需要減であり、地域的にも、全品目で、全国的に減少した。

前年同月と比べると、貨物量は9ヶ月振りに減少した。

正

前月と比べると、年末繁忙期が終了したことや正月休みによって稼働日数が減少したこともあり、貨物量が減少した。品目別では、全ての品目で減少回答が多かった。減少要因としては、主に工場・生産地からの貨物減及び季節的需要減であり、地域的にも、全品目で、全国的に減少した。

前年同月と比べると、貨物量は微増であった。

誤

2 . 一般貨物

(1) 本月の輸送状況

全国の一般貨物トラック事業者(本月の回答事業者数 819 社 / 調査対象事業者数 1,083 社)の輸送量は、前月比 87.8%、前年同月比 101.9%であった。

(表2) 地方運輸局別 前月比・前年同月比

	全 国	北海道	東 北	関 東	北陸信越	中 部	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄
前 月 比	87.8%	91.1%	84.6%	87.7%	84.5%	89.9%	85.1%	88.7%	88.8%	83.7%	95.2%
前年同月比	101.9%	102.7%	100.5%	98.1%	98.3%	98.0%	119.3%	102.7%	101.2%	99.7%	116.6%

(2) 本月の地方運輸局別管内輸送状況(各運輸局より回答のあったもの)

北 陸 信 越	<p>本月の輸送は、対前月比 84.5%、対前年同月比は 98.3%であった。品目別には、「化学肥料」、「金属くず」の輸送量が増加した。一方、暖冬のため「揮発油」、「その他の石油製品」が、建設関係の需要減により「砂利・砂・石材」、「セメント」が、その他「食料工業品」、「その他」等の輸送量が減少した。今後の輸送見通しは、次月は横這い傾向、以降は増加傾向と予想される。</p>
------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

正

2 . 一般貨物

(1) 本月の輸送状況

全国の一般貨物トラック事業者(本月の回答事業者数 799 社 / 調査対象事業者数 1,063 社)の輸送量は、前月比 87.8%、前年同月比 102.0%であった。

(表2) 地方運輸局別 前月比・前年同月比

	全 国	北海道	東 北	関 東	北陸信越	中 部	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄
前 月 比	87.8%	91.1%	84.6%	87.7%	84.0%	89.9%	85.1%	88.7%	88.8%	83.7%	95.2%
前年同月比	102.0%	102.7%	100.5%	98.1%	98.3%	98.0%	119.3%	102.7%	101.2%	99.7%	116.6%

(2) 本月の地方運輸局別管内輸送状況(各運輸局より回答のあったもの)

北 陸 信 越	<p>本月の輸送は、対前月比 84.0%、対前年同月比は 98.3%であった。品目別には、「化学肥料」、「金属くず」の輸送量が増加した。一方、暖冬のため「揮発油」、「その他の石油製品」が、建設関係の需要減により「砂利・砂・石材」、「セメント」が、その他「食料工業品」、「その他」等の輸送量が減少した。今後の輸送見通しは、次月は横這い傾向、以降は増加傾向と予想される。</p>
------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

誤

品目		運輸局	北海道	東北	関東	北陸信越	中部	近畿	中国	四国	九州	沖縄	全国計
1. 穀物	増		2			2			1				5
	減		1	1		2				1			5
2. 野菜・果物	増									2	1		3
	減	1	1			3				2	9		16
3. その他の農産品	増												
	減	5		1			1			1	2	1	11
4. 畜産品	増												
	減		1						1		2		4
5. 水産品	増	3								1			4
	減	2	2						2		1		7
6. 木材	増					2					1		3
	減	7	1			1			1			1	11
7. 薪炭	増												
	減												
8. 石炭	増								1				1
	減												
9. 金属鉱物	増												
	減	1											1
10. 砂利・砂・石材	増	2	1						2		4		9
	減	11	4			5		1	2		3		26
11. 工業用非金属鉱物	増					2							2
	減	2	1						1				4
12. 鉄鋼	増		1					1	1	1	2	1	7
	減	2	2			4		1			2		11
13. 非鉄金属	増												
	減		1	1	1			1					4
14. 金属製品	増		2					1	1				4
	減	1		2	2	2			1		1		9
15. 機械	増									1	3		4
	減		3	2	1	1	3	7			2		19
16. セメント	増		1								2		3
	減	5	2			2	2		2		5		18
17. その他の窯業品	増	1		1				1	1		2		6
	減		3			3	2		1				9

運輸局		北海道	東北	関東	北陸信越	中部	近畿	中国	四国	九州	沖縄	全国計
		品目										
18. 揮発油	増											
	減	1	1		4			1	1	1		9
19. その他の石油製品	増							1	2			3
	減	4	1		4		2	3		1		15
20. コークス・ その他の石炭製品	増											
	減				1							1
21. 化学薬品	増											
	減							1		1		2
22. 化学肥料	増				2					1		3
	減	1								1		2
23. その他の化学工業品	増					1		2	1			4
	減			1			1	4				6
24. 紙・パルプ	増								1			1
	減		1	1	1		1	3	1	2		10
25. 繊維工業品	増					1						1
	減											
26. 食料工業品	増	3				1		2		1		7
	減	1	5	2	5		4	3	3	3	1	27
27. 日用品	増		1			1		1				3
	減	2	1	2	2		1	3	1	2		14
28. その他の製造工業品	増			2			1	1	1	1		6
	減		2	1				1		3		7
29. 金属くず	増				2							2
	減											
30. その他のくずもの	増											
	減											
31. 動植物性飼・肥料	増					1						1
	減	4	1	1				1	1	3		11
32. 廃棄物	増	8								2		10
	減	7								2		9
33. 輸送用容器	増	1										1
	減		1									1
34. 取り合せ品	増											
	減	2	3					2		1		8
35. その他	増			2	2	1		1				6
	減		1	1	9	2	5	1		3		22

正

運輸局		北海道	東北	関東	北陸信越	中部	近畿	中国	四国	九州	沖縄	全国計
品目	増		2		1			1				4
	減		1	1	1				1			4
1. 穀物	増								2	1		3
	減	1	1		2				2	9		15
2. 野菜・果物	増											
	減	5		1		1			1	2	1	11
3. その他の農産品	増											
	減			1								
4. 畜産品	増											
	減		1					1		2		4
5. 水産品	増	3							1			4
	減	2	2					2		1		7
6. 木材	増				1					1		2
	減	7	1		1			1			1	11
7. 薪炭	増											
	減											
8. 石炭	増							1				1
	減											
9. 金属鉱物	増											
	減	1										1
10. 砂利・砂・石材	増	2	1					2		4		9
	減	11	4		4		1	2		3		25
11. 工業用非金属鉱物	増				1							1
	減	2	1					1				4
12. 鉄鋼	増		1				1	1	1	2	1	7
	減	2	2		2		1			2		9
13. 非鉄金属	増											
	減		1	1	1		1					4
14. 金属製品	増		2				1	1				4
	減	1		2	2	2		1		1		9
15. 機械	増								1	3		4
	減		3	2	1	1	3	7		2		19
16. セメント	増		1							2		3
	減	5	2		1	2		2		5		17
17. その他の窯業品	増	1		1			1	1		2		6
	減		3		2	2		1				8

運輸局		北海道	東北	関東	北陸信越	中部	近畿	中国	四国	九州	沖縄	全国計
		品目										
18. 揮発油	増											
	減	1	1		3			1	1	1		8
19. その他の石油製品	増							1	2			3
	減	4	1		3		2	3		1		14
20. コークス・その他の石炭製品	増											
	減				1							1
21. 化学薬品	増											
	減							1		1		2
22. 化学肥料	増				1					1		2
	減	1								1		2
23. その他の化学工業品	増					1		2	1			4
	減			1			1	4				6
24. 紙・パルプ	増								1			1
	減		1	1	1		1	3	1	2		10
25. 繊維工業品	増					1						1
	減											
26. 食料工業品	増	3				1		2		1		7
	減	1	5	2	3		4	3	3	3	1	25
27. 日用品	増		1			1		1				3
	減	2	1	2	2		1	3	1	2		14
28. その他の製造工業品	増			2			1	1	1	1		6
	減		2	1				1		3		7
29. 金属くず	増				1							1
	減											
30. その他のくずもの	増											
	減											
31. 動植物性飼・肥料	増					1						1
	減	4	1	1				1	1	3		11
32. 廃棄物	増	8								2		10
	減	7								2		9
33. 輸送用容器	増	1										1
	減		1									1
34. 取り合せ品	増											
	減	2	3					2		1		8
35. その他	増			2	1	1		1				5
	減		1	1	5	2	5	1		3		18